

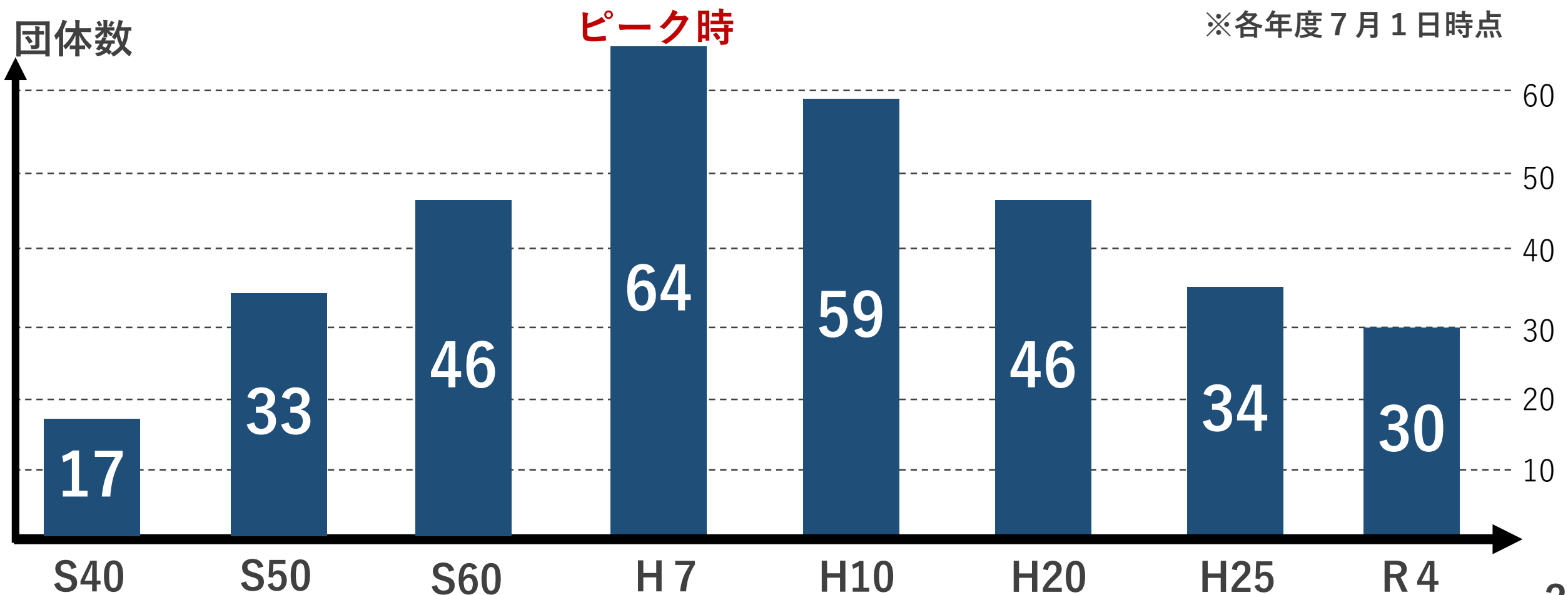
外郭団体のミッション及び 経営改革プランの策定

2022年4月14日

外郭団体マネジメント推進本部長（今西副市長） 会見

外郭団体の推移

- 外郭団体 (1) 市による25%以上の出資・出捐団体
(2) 市と人的、資金的、業務的に密接な関係のある団体



外郭団体の現状

▶ 運営形態

	株式会社	財団法人	その他	計
団体数	13団体	15団体	2団体	30団体
職員数	560名	1,784名	457名	2,801名

▶ 収支状況（令和2年度）

当期利益	当期損失	正味財産増加	正味財産減少
株式会社等		財団法人・社会福祉法人	
7団体	5団体	9団体	8団体

外郭団体の見直しの方向性・視点

従来の行財政改革は団体数削減が中心であったが

“団体のミッションを明確化”

“事業の必要性や効果を検証”

(結果により団体自体の見直し等も実施)

“団体への指導・支援”

新しい時代に即応できる外郭団体へ

スピード感を持って見直しを図るため、副市長と所管局長で構成する

「外郭団体マネジメント推進本部」 を設置

ミッションの明確化と事業必要性の検証

市から外郭団体にミッション(短期・中長期)を提示



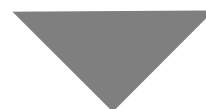
外郭団体がミッション実現のための
「経営改革プラン」を策定 (令和4年3月25日公表)

令和4年度中



団体の経営改革プランの実行
市による指導・支援

「外郭団体マネジメント推進本部」が評価・検証



市の施策や市民への還元を実現

外郭団体に提示したミッション

外郭団体マネジメント推進本部において議論

▼ 団体個別のミッションを検討

外郭団体の目的・役割を明確化

行財政改革方針2025期間中に達成すべき

“89項目の中長期的なミッション”

令和4年度中に達成すべき

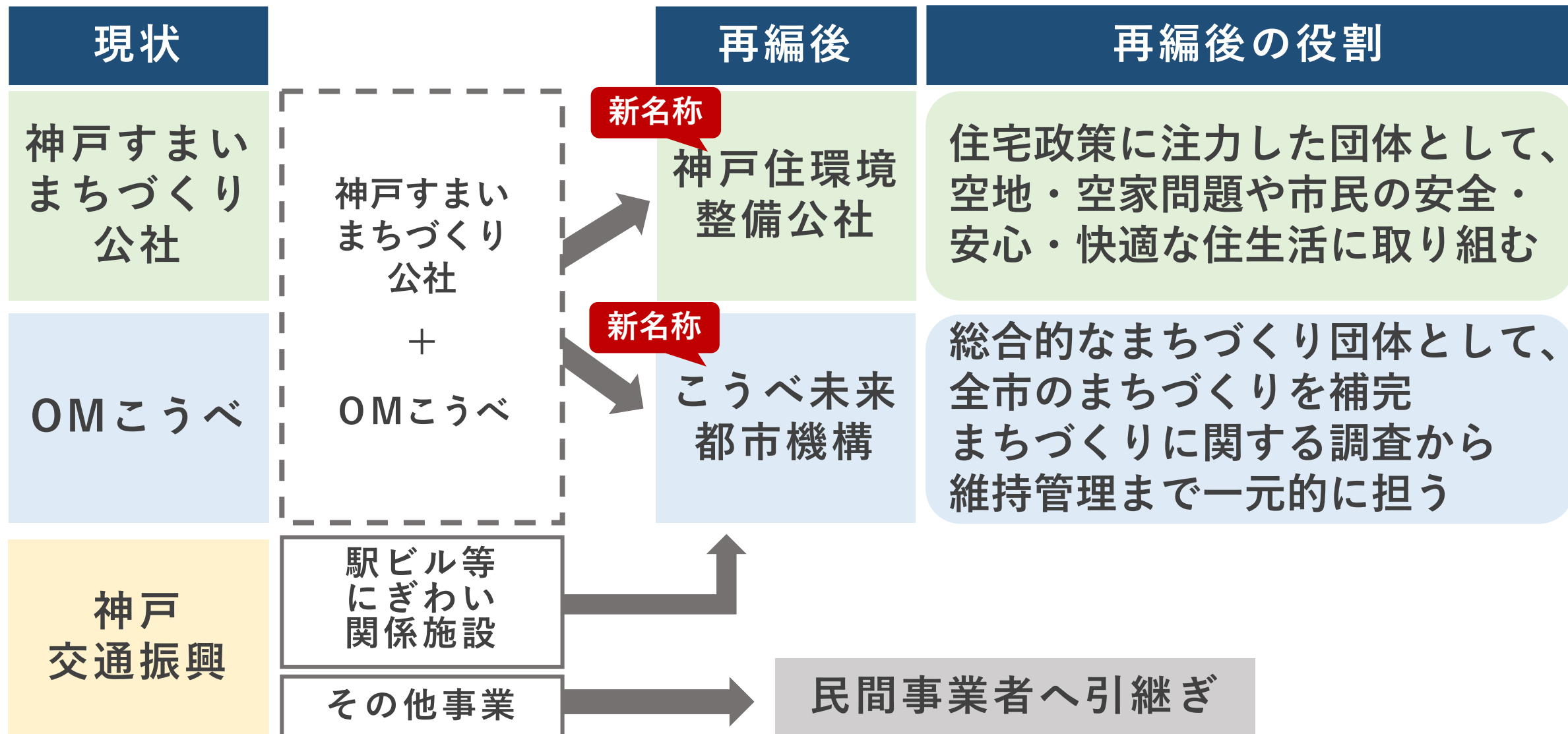
“88項目の短期的なミッション”

5つの視点を踏まえたミッションの提示

- ▶ “団体の存在が自己目的化していないか”
- ▶ “市政課題にともに取り組める団体になっているか”
- ▶ “市の施策を実現するために必要な団体・事業か”
- ▶ “団体の実施する事業効果が市民に還元されているか”
- ▶ “団体がミッションを遂行するために必要な
人員・財源を確保できているか”

外郭団体の見直し・貢献

外郭団体の再編



【再編】 (一財) 神戸すまいまちづくり公社

まちづくり関連の業務を(株)OMこうべへ移管し、
空き家・空き地問題や住環境の向上支援に特化することで、

市民の安全・安心・快適な住環境を担う団体へ

令和4年5月1日(予定)

新名称

“一般財団法人 神戸住環境整備公社”

- ▶安全・安心・快適な住環境の実現へ
- ▶市民ニーズを踏まえたすまいの提供

【再編】 (株) OMこうべ

既成市街地も含めたまちづくり関連を一元的に担うことで、
ニュータウンやポートアイランドを中心として事業展開する団体から

全市的な視点を持つ総合的まちづくり団体へ

令和4年5月1日(予定)

新名称

“株式会社 こうべ未来都市機構”

- ▶ 全市のまちづくりへの貢献
- ▶ 不動産の転活用支援等の推進



【解散】 神戸交通振興（株）

駅ビル等賑わい関連施設を（株）OMこうべが一元的に担うことで、

駅前の魅力向上や施設維持管理品質の向上



事業終了 令和4年3月31日（解散 4月30日）

- ▶ 駅ビル等は（株）OMこうべ
- ▶ シティー・ループやその他事業は民間事業者等に引継ぎ



【減資】神戸都市振興サービス（株）

財務体質の改善や将来的に安定的な経営を維持するため減資を実施

安定的な経営と新たなサービスの展開

令和4年2月1日

減資 資本金：144.7億円 ⇒ 1億円（無償減資）

▶ 良質な研究環境の提供

- ・ ライフサイエンス系スタートアップへの新たな支援
- ・ 低環境負荷の機器導入や予防保全の充実等を踏まえた安全・安心なラボの提供

【改革】（株）神戸フェリーセンター

経営の健全性を確保していくため、

2年を目途にした早期の債務超過の解消**▶ 抜本的な経営改善による経営健全化**

- ・ 第三者による経営状況調査の実施
- ・ 経営改善計画の策定・実施
- ・ 拡張する神戸三宮フェリーターミナルの効率的な運用



【改革】（一財）神戸市水道サービス公社

水道事業の効率化及び水道技術の継承を図るため、

官民連携推進と、自立的な経営へ

▶ 民間事業者の育成と技術移転の推進

- ・ 民間事業者との役割分担の検討
- ・ 民間事業者への技術継承の実施（令和5年度本格実施）

▶ 組織の再構築など自立経営の推進

- ・ 他都市からの業務受託拡大による継続的黑字と広域連携の推進
- ・ 市派遣現役職員の順次引き上げ

【拡充】（公財）こうべ市民福祉振興協会

市内の様々な人材・団体や福祉資源を活用することで、

福祉の新たな価値の創造

▶ 新たな福祉課題への取り組み

- ・（仮称）しあわせの村ラボの設置
- ・ 特別支援学校生の就労体験

▶ 人材・団体との連携の推進

- ・（公財）神戸YMCAとの連携（令和3年4月）
- ・（社福）福祉のまちづくり研究所との連携（令和2年8月）



令和3年度 主な市への貢献

▶ 新型コロナウイルス感染症への対応

こうべ医療者応援ファンドへの寄附（6百万円）

（株）OMこうべ、（株）神戸商工貿易センター

集団接種会場の運営、職域接種への貢献

集団接種会場運営：（株）OMこうべ、（一財）神戸すまいまちづくり公社

職域接種への貢献：（公財）神戸医療産業都市推進機構、（株）神戸サンセンタープラザ

その他の貢献

家賃等の減免：（株）OMこうべ、（株）神戸商工貿易センター

新型コロナウイルス感染症治療後の在宅復帰に向けた支援：（一財）神戸在宅・医療介護推進財団

市への寄附・配当／市関連事業への寄附（91百万円）

外郭団体の経営改善の取り組み

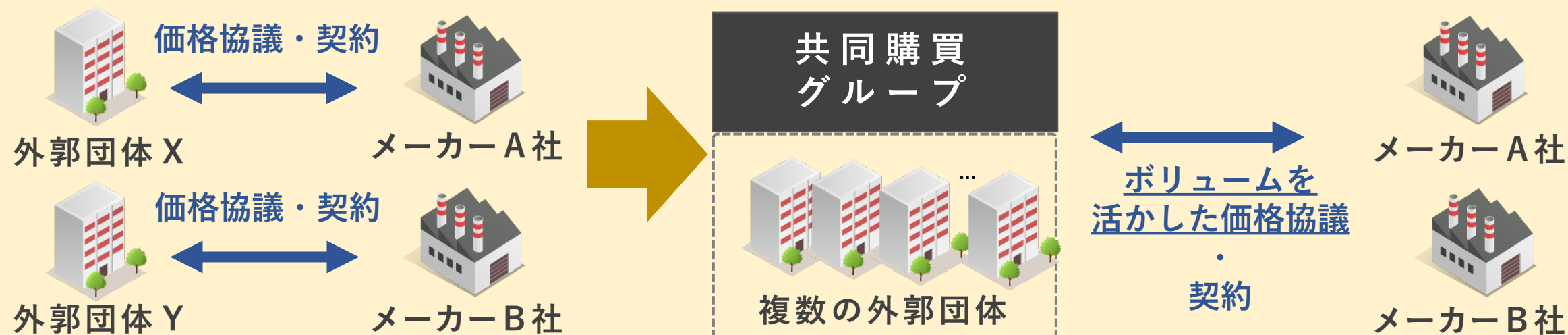
▶ 共同購買スキームの導入

- ・ 複数団体に共同購買スキーム等を導入し、ボリュームを活かして固定経費を削減(2年間で5,000万円以上の削減を想定)

参加団体

神戸市公園緑化協会、神戸市スポーツ協会、神戸市民文化振興財団、神戸商工貿易センター、神戸市水道サービス公社、神戸市学校給食会

(参考) 共同購買スキームのイメージ



外郭団体の目指すべき将来像

神戸2025ビジョン
～海と山が育むグローバル貢献都市～

行財政改革方針2025
新たな外郭団体マネジメント方策



ポストコロナ時代

オール神戸の一員として市政課題を解決

※産学官連携、公益貢献、市民還元などの視点から課題を解決

(参考) 外郭団体の主な市政の補完・貢献

(一財) 神戸在宅・医療介護推進財団

- ▶ 健康づくりの推進・医療の充実
- ▶ 介護・障害者施策の充実

「地域包括ケアシステム」の推進

- ・ 今後の超高齢化社会を見据え、健康寿命の延伸や患者の再入院予防を目的としたリハビリテーション医療を提供
- ・ 医療介護サポートセンターにおけるコーディネーターの確保・育成など、医療・介護の連携を支援するとともに、認知症初期集中支援チームとこうべオレンジダイヤルの一体的な運営など認知症神戸モデルを推進。



(社福) 神戸市社会福祉協議会

- ▶ 子育て環境の充実

こどもの居場所づくりの全市展開

現在 97 校区 / 163 校区 ▶ 133 校区で実施
 社協ならではの全市的なネットワークを活かして、
 全小学校区で実施



(一財) 神戸市学校給食会

▶ 学びの環境の整備

食材調達業務の効率化と食育支援事業の充実

市・生産者・事業者と連携し、
市内産生鮮野菜の使用割合20%の達成
給食中止時のフードバンク等の活用

政令市上位



(公財) 神戸市民文化振興財団

▶ 専門性とネットワークを活かした文化・スポーツの振興

コロナ禍におけるアーティストの活動支援

「こうべ文化芸術相談窓口(KOBE Cアシスト)」において、
アーティストの様々な悩みに寄り添いながら活動を支援

芸術文化に触れ合う機会の創出

プロの楽団による演奏会や小学校でのアウトリーチ事業、
文化センターにおける講座や地域連携事業の開催 等



▶ 専門性とネットワークを活かした文化・スポーツの振興

競技団体への支援・連携強化

加盟団体のガバナンスコードの作成及び公表支援

スポーツ参加への裾野を広げるイベントやスポーツ教室の開催

(一財) 神戸農政公社

▶ 里山・農村地域等の活性化と賑わいの創出

農の担い手カレッジ

- ・「こうべ果樹の就農学校」の開講
- ・神戸ネクストファーマーの育成

農村定住促進

- ・移住・起業のワンストップ窓口の設置
- ・農村定住促進コーディネーターの設置
- ・空き家バンクの運営

水産資源の維持増大

- ・「豊かな海を育てる漁業」の推進



▶ 空家空地対策の推進

老朽空家等解体補助制度の運用

- ・ 狭隘道路・共同住宅の老朽空家:補助率1/3
(上限:100万円)
- ・ その他老朽空家等:補助率1/3
(上限:60万円)

空き地活用応援制度

- ・ 空き地に関する補助制度を整理・統合

▶ 子育て世帯の経済的負担の軽減

- ・ 公社賃貸住宅における子育て世帯向けの家賃支援制度(すくすくジュニア)の実施
- ・ その他、新婚世帯向け家賃支援制度(ハッピーウェディング)等も実施

▶ マンション管理の適正化の推進

- ・ 管理組合がない等大きな課題を抱えるマンションに専門家チーム(マンション管理士等)を派遣し、管理適正化への取り組みを支援



(公財) 神戸医療産業都市推進機構

産官学医連携による研究・事業促進のためのマグネット機能強化
次世代細胞培養システムの構築等再生医療の世界標準化

(公財) 計算科学振興財団

「富岳」を含めたスーパーコンピュータの産業利用促進と普及啓発



再掲

神戸都市振興サービス (株)

ライフサイエンス系スタートアップへの新たな支援
低環境負荷の機器導入や予防保全の充実等を踏まえた安全・安心なラボの提供

▶ 神戸医療産業都市の推進

雲井通5丁目再開発 (株)

新たなバスターミナル等の整備

(株) 神戸サンセンタープラザ

「今後のビルのあり方検討会」の事務局の運営

▶ 神戸の街を創る(三宮周辺エリア)



(株) 神戸ウォーターフロント開発機構

▶ 神戸の街を創る(ウォーターフロントエリア)

地域と連携したウォーターフロントエリアのまちづくりとして

- ・ 新港突堤西地区、中突堤周辺地区再開発
第1・2突堤間の水域活用、ポートタワーのリニューアル
- ・ 回遊性向上に向けた多様な移動手段の事業化検討



(株) OMこうべ

▶ 神戸の街を創る(駅前リノベーション)

名谷駅エリア

北須磨支所 < 令和6年度移転完了 >

須磨パティオのリニューアル

< 令和6年度予定 >

西神中央駅エリア

プランティのリニューアル

< 令和5年度予定 >



神戸新交通（株）

安全・安心な基幹交通としての役割を果たす
経営改善の取り組み

- ・ 80億円の経費削減（10年間）

沿線・地域との連携の強化

- ・ 沿線企業との連携
- ・ バスとの共通乗車社会実験による混雑緩和対策

（株）神戸商工貿易センター

神戸ファッションマートの活性化

▶ ポートアイランド・六甲アイランドの活性化

BE KOBE

